競　技　注　意　事　項

1　この大会は、2026 日本陸上競技連盟競技規則、および本大会の規定により審判する。
※競技規則 TR5.2 に適合しないシューズの使用を認めない。ただし、サークルから行われる投てき種目用シューズについては TR5.2 の適用を除外する。

2　招集について
(1)　招集所は、本部ダッグアウトの上段に設ける。
(2)　招集開始時刻は、トラック種目、フィールド種目ともに競技開始の 30 分前とする。
(3)　招集の手順について
①　出場選手は、招集所に掲示された実施種目の記載内容を確認し、誤りがあれば競技者係に連絡する。
②　招集開始時刻の約５分前には招集所で待機し、本人が点呼を受ける。その際に、アスリートビブスとスパイクのチェックを受ける。点呼を受けない選手は棄権とみなす。
③　点呼の代理は認めない。但し、２種目以上にわたって同時刻に出場する競技者は、必ず事前（第１種目の招集開始まで）に競技者係に申し出て許可を得て、あわせて招集に来ることが出来ない種目の点呼（アスリートビブス、腰ナンバーカード、スパイク等の確認）を受けること。

3　トラック種目の予選において決勝への進出者を決める際、最下位で同タイムが生じた場合には抽選を行なう。

4　トラック種目で別アスリートビブスを使用する場合は、招集所で受け取り、レース終了後にゴール地点で返却すること。

5　トラック種目のレーン順はプログラム記載の上から下へとし、フィールド種目の試技順も左の行の上から下へ、次に右の行の上から下へとする。

6　決勝の組合わせはアナウンスの後、招集所に掲示する。

7　リレーのオーダー用紙は、招集所で競技者係から受け取り、オーダー他必要事項を正しく記入し、招集終了時刻の１時間前までに競技者係に提出する。

8　走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。
走高跳　男子（練習＝1m45）1m50･55･60･65･70･73（以降３㎝きざみ）
女子（練習＝1m15）1m20･25･30･35･40･45･50･53（以降３㎝きざみ）
（優勝決定のためのバーの上げ下げは 2cm とする）

9　スパイクシューズを使う場合は、9mm 以下の全天候型のスパイクピンを使用すること。ただし走高跳・やり投は 12mm 以下とする。先端の尖ったニードルピン等は走路を傷めるため禁止する。

10　競技用具について
(1)　スターティングブロックは競技場備え付けのものを使用する。
(2)　やりは検査を受けて各自のものを使用する。その他の投てき物も検査を受けて使用しても良い。
検査は、競技開始時刻の１時間前に、本部ダッグアウト横で行なう。
(3)　その他の用具については、主催者が用意したものを使用する。

11　投てき用具の重量は次のとおりとする。

	砲　丸	円　盤	ハンマー	やり
男　子	6.00 kg	1.75 kg	6.00 kg	800 g
女　子	4.00 kg	1.00 kg	－	600 g

12　各種目の優勝者に選手権賞を授与する。

13　個人情報の取り扱いについて
本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外には使用しない。なお参加申し込みの提出により、個人情報のプログラムや掲示板への掲載、さらに本大会が認めた報道機関に公表し新聞等で公開されることを承諾したものと見なす。